

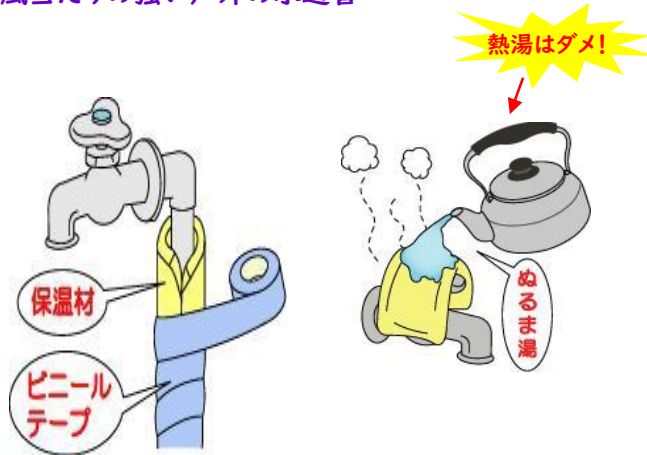
水道管の冬じたく

寒さは水道管の大敵です。気温がマイナス4℃以下になると水道の水が凍ったり、水道管が破裂したりします。特に多いのは次のような水道管です。

★おき出しになっている水道管

★北側の日陰にある水道管

★風当たりの強い戸外の水道管



■水道管の凍結を防ぐには

水道管のじゃ口の部分に保温材を取り付けてください。保温材は市販品もありますが、手近なものとしては布、縄、フェルト（毛布）、コモなどが使えます。これらを水道管に巻き付け、その上にビニールなどを巻いてください。

なお、保温材の取り付けは指定給水装置工事業者でも取り扱っております。

■水道管が凍ってしまい、水が出ない時

タオルや布をかぶせ、その上からゆっくりぬるま湯をかけて融かします。急に熱湯をかけると水道管やじゃ口が破裂することがありますので特に注意してください。

■水道管が破裂した時

凍結で水道管が破裂すると、水が勢いよく噴き出すことがあります。このような時はメーターボックス内の止水栓を閉め、指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

※11ページを参照してください。